



あさひ見聞録



12/1~

スターライト☆ファンタジー・恋する灯台ライトアップ 夜空に輝くイルミネーション

市内2か所で冬のイルミネーションが行われています。

海上公民館では「スターライト☆ファンタジー2021」が開催。周辺が色とりどりのイルミネーションで飾られました。

飯岡灯台では「恋するライトアップ2021」が開催。灯台の周辺には、バラの形をした光の花畑が登場。日本夜景遺産に登録されている刑部岬からの展望とともに、ロマンチックな雰囲気演出していました。

スターライト☆ファンタジーは1月15日(土)、恋するライトアップ2021は2月28日(月)まで開催しています。

- ①②スターライト☆ファンタジー2021
- ③恋するライトアップ2021



空気階段 (左が鈴木もぐらさん)

12/3

旭市出身 鈴木もぐらさん

空気階段が故郷で凱旋ライブ

旭市出身の鈴木もぐらさんと、水川かたまりさんによるお笑いコンビ「空気階段」が、サンモールでライブを行いました。

このライブはテレビ番組のロケの一環で行われました。コントを披露すると、会場は大きな笑いに包まれ、トークではもぐらさんが旭市に住んでいた頃のエピソードも語られました。イベントの最後には、番組のオリジナルグッズが当たるじゃんけん大会も開催。もぐらさんは「またいつか地元旭市でライブをしたい」と話しました。

12/13 医療従事者に感謝を込めて
豚肉と卵を寄付

新型コロナウイルス感染症に立ち向かう旭中央病院の職員に感謝の気持ちを伝えようと、旭市飼料用米利用者協議会と旭市飼料用米生産者協議会から、お米で育った豚肉500kgと卵150kgが寄付されました。

この寄付は昨年に引き続き2回目です。寄付された食材は前回と同様に、職員食堂で提供される予定です。野村病院長は「昨年も職員から好評だった。第6波の到来も懸念されているが、これを食べ、元気をつけて頑張りたい」と話しました。



両協議会から寄付を受け取る旭中央病院

11/20 飯岡海岸で
シークレット花火



夜空に咲く大輪の花

旭青年会議所が「あたたかい気持ちになってほしい」という思いを乗せて、飯岡海岸で約500発の花火を打ち上げました。偶然居合わせた親子は「きれいな花火を見て、元気な気持ちになった」と満面の笑みで話していました。

11/21 14人の青少年が熱弁



工業をテーマに発表する鈴木さん

青少年の健全育成に対する市民の理解と関心を深めようと、青少年意見発表大会が東総文化会館で行われました。小学生から社会人までの青少年が、普段感じていることや、将来の夢などをテーマに発表しました。

11/30 語り継ぐ 地震津波災害

千葉県土木部のOBで組織する「NPO防災千葉」による出前授業が矢指小で行われました。津波が発生するメカニズムや、津波が起きたときの避難方法などの説明があり、参加した児童は真剣な表情で聞き入っていました。



映像を使い分かりやすく説明

12/1 加藤登紀子さん
ミニトークライブ

歌手の加藤登紀子さんが防災資料館を訪れ、ミニトークライブを開催。東日本大震災で被災された方や復興活動に励む14人が招待されました。全4曲を歌ったほか、トークでは参加者と震災の経験を語り合いました。



優しい歌声が会場を包み込む

12/3 白川博士の生き方から学ぶ
科学する心の育て方



幼少期の思い出を語る白川博士

2000年にノーベル化学賞を受賞した白川英樹博士が、干潟中で講演を行いました。自身の生い立ちなどを語り「学校で教わることはほんの少しなので、さまざまなことに興味を持ち、自ら調べ考えてほしい」と話しました。

12/4~11 トールペイント講座
作品展示



色鮮やかな作品が並ぶ

いいおかユートピアセンターで開催されているトールペイント講座の作品展示がありました。トールペイントは、ヨーロッパの伝統的装飾技法を用いて、木や陶器などに絵を描く民族芸術で、作品は3月の合同美術展でも展示されます。